

# “Shining Stars” 一生懸命がカッコイイ！

桑江中だより第4号  
2021年5月28日(金)  
発行者:校長 玉城 祥



校長の玉城祥です。

今年度、子どもたちの活躍状況や学校の様子、校長の想い等をお伝えする目的で、学校だよりを発行いたします。お読み頂ければ幸いです。よろしくお祈りします。

☆

## 第1回校長講話！

5月18日(火)、全校生徒及び職員を対象に第1回校長講話を行いました。

内容は「割れ窓理論」をもとに、「あいさつ」「整理整頓」「家庭学習」の継続の大切さ、そして、「人が環境をつくり、環境が人をつくる」として、身の回りの環境についてお話をしました。どの学年も聴く態度が素晴らしく、とても気持ちよく話をすることができました。生徒の皆さんありがとうございました。

また、講話の感想から皆さんが真剣に話を聴いてくれたことがよく分かりました。皆さんの「小さな行動」が桑江中学校をさらに素晴らしい学校にしていきます。先生方と一緒に頑張ってください！

下記に、生徒の皆さんの感想の一部を紹介します。

・落書きを消しただけで犯罪が減った様に、一人一人の行動が周りの環境を整え、桑江中をより良くしていけると思いました。そのために、校長先生が言っていた「あいさつ」「整理整頓」「家庭学習」「言葉遣い」などに気をつけ、これからの3年間で、桑江中学校をきれいで居心地の良い学校にしていきたいと思いました。 1年女子

・校長講話を聴いて「継続は力なり」という言葉は大切だと思いました。

大谷選手がしていた「ゴミ拾い」「あいさつ」「部屋の片付け」など、当たり前で簡単なことでも継続したら「運」もよくな

ると思うし、自分が目指している事や目標も達成できると思いました。

学校でも同じで、朝、先生方にあいさつを進んでしたり、机やイスをきれいに並べたりしたら学校の雰囲気も変わるし、一人一人の意識なども変わると思いました。

校長先生の講話を聴いて、今日から当たり前のことや、簡単なことでも継続し、クラスの雰囲気や学校の雰囲気を変えたいと思いました。一人では難しいので、みんなに声をかけ合い、学校全体で桑江中を変えていきたいです。 1年男子

・校長先生の話で「割れ窓理論」という言葉が出てきて、どういう事なんだろうと思いました。でも「小さな事の積み重ね」や「継続」と言うよく聞く言葉が出てきて、理解しながら聴くことができました。

また、今まで生きてきた中での経験で、きれいにされている所はポイ捨てや汚すことに罪悪感があるけれど、もともと汚れているところは「ここは汚してもいいんだ」と思って、その場所を汚すことにあまり罪悪感がないなと思えました。だからゴミ拾いなどの小さな事でも、継続することはとても大切だと、改めて考えさせてくれるお話でした。 1年女子

・私が校長講話を聴いて思ったことは、最初に「人の心理」について話をすると聞いた時、どんな話をするんだろうと、わくわくしました。そして、「割れ窓理論」の話を聴いて、一人が教室をよごしたら、どんな教室がきたなくなっていくと聞いて、その通りだと思えました。「人が環境をつくり、環境が人をつくる」のは本当だと校長講話を聴いて思いました。 1年女子

・環境が変わっただけで、教室の空気や自分が変わるのすごいことだと思えました。私は言葉遣いが悪いので、言葉遣いを直して、ゴミが落ちていたらゴミを拾うように心がけたいと思えました。校長先生の言うとおりに、「継続は力なり」なので、「あいさつ」や「整理整頓」「家庭学習」を継

# “Shining Stars” 一生懸命がカッコイイ！

続けられるよう頑張ります。 2年女子

・車を放置するという実験から、身近な問題や犯罪に例えられていてすごく分かりやすかったです。小さな事でちょっとずつコツコツ頑張っていたら、いつかすごい事につながると聞いて、やっぱり日々の頑張りが大切だと思いました。また日頃の「あいさつ」を当たり前に出る人になろうと思いました。 2年女子

・今日の講話を聴いて、自分に必要な事が分かりました。それは、一つ一つ努力することです。勉強でも部活でも、努力しないと何も良い結果は残せないと思うので、どんな小さいことでも、努力を続けたいと思いました。あと、「あいさつ」「整理整頓」「家庭学習」も、今まで以上に頑張りたいです。 2年女子

・今日の校長講話はとても面白かったです。飽きることなく最後まで聴くことができました。今日の話を通して、これからの学校生活を見直すべきと感じました。これからは学校をきれいに保てるよう精一杯努めたいと思います。そして、「継続は力なり」という言葉を聞いて、頑張りノートだけでなく、日常生活でも色々なことをもっと頑張ろうと思いました。 2年男子

・小さな事を継続する大切さ、すごさ、どんな影響があるのかを知りました。興南高校の野球部も毎朝ゴミ拾いを行っていて、それが強さの秘訣かなと思いました。 3年男子

・やっぱり一番大事なのは、あいさつと分かりました。受験もあるので、日頃からあいさつを心がけたいと思います。 3年女子

・今日の講話を聴いて、「割れ窓理論」について初めて知りました。また、「人が環境をつくり、環境が人をつくる」という言葉が一番印象に残りました。今回の講話を通して、自分の学校生活を見直すきっかけ

をつくることができました。 3年男子

・自分が感じたことは、まず大谷選手みたいに小さな事を継続して、「運」をつけたいです。「あいさつ」「整理整頓」「家庭学習」を継続すると、自分の力になり、必ず自分が変わることが分かりました。最後に「人が環境をつくり、環境が人をつくる」は名言だと思いました。 3年男子

・小さい事をほったらかしにするんじゃなく、継続していきたくと思った。自分を良い方に変えていったら、良い事が返ってくると聞いて、毎日のだらしない生活を変えていきたくと思った。 3年男子

・今日の講話を聴いて、やっぱり一人一人の意識が「大切」と言うことが分かりました。一人一人がいろんな事を意識していったら、今よりも明るい、あいさつができる良い桑江中になると思います。 3年女子

・校長先生が話した「人が環境をつくり、環境が人をつくる」が耳に残っています。なので僕たち3年生が中心となって桑江中を引っ張り、次の世代へ託そうと思いました。あと、自分のために①あいさつ②整理整頓③家庭学習をすれば、自分が変わり、桑江中も変わると聞いたので、まずはこの3つを頑張ろうと思いました。 3年男子

・あいさつ、感謝の気持ちを伝えること、整理整頓を毎日一人一人が当たり前に行くと、学校の雰囲気が変わる事や、自分のモチベーションが上がることを学びました。また、中体連も近いので、毎日心がけて頑張りたいと思いました。 3年女子

・周りの環境が人の心を左右させるんだなと思いました。確かにまわりが汚かったら宿題のやる気も出ないし、気分も沈みます。今、部屋がとても汚いので、帰ったら掃除したいと思います。「継続は力なり」という言葉を思い出しました。まずは家庭学習を毎日続けていきたいです。 3年男子